

編集 後記

編集顧問 町田 豊平
編集委員 郡 健二郎

小川 秋實 秋元 成太 村井 勝
藤岡 知昭 大家 基嗣

7月の下旬に札幌で講演をする機会を頂戴しました。猛暑の続く東京から脱出して、おそらく私の脳細胞は活性化されていたような気がします。日頃なんとなく感じていたことを確信に変えることができました。それは本を読むという基本的な活動において2つのタイプがあるということです。札幌医科大学の塚本泰司教授が医学書院発行の加藤晴朗先生著『イラストレイテッド泌尿器科手術—図解で覚える術式とチェックポイント』の書評を依頼されたそうです。「素晴らしい本なのだが、自分はどうも絵を描くのが苦手です。自分なりに理解する際に視覚には頼っていないのです。僕は視覚ではなく言葉で理解するのです。こういう僕がこの本の書評をするのはふさわしくないかもしれないと思ったのだが、自分の特徴に言及して、なんとか書きました」とおっしゃいました。「先生は本を読むのが速くないですか」と私がうかがうと、「何でわかるのですか。そのとおりです」という答えが返ってきました。

「たとえば小説を読む際に、基本的に視覚に置き換えて読むタイプの人間がいます。イメージを描く操作があるので時間がかかる。そうでないタイプ、つまり言葉のままに理解するタイプはひっかかることなく読み進むことができるので読書が速いと私は考えています。私は視覚で捉えるタイプなので、読むのは凄く遅いです。先生は絵画の鑑賞や、映画を観ることはあまりないのではないですか」「そのとおりです。学生時代には我慢じゃないけど映画を3本しか観ませんで

した。絵画もゴッホが好きなのですが、ゴッホの絵自体が好きなのではなく、ゴッホをめぐるストーリーが好きなのです」「それは自分の耳を切り取ってゴーギャンに差し出した話などですね」「そうです」

「私はまったく逆で、映画と美術鑑賞が好きで、暇をみつけては観ています。映画では気に入ったシーンがあると頭の中に焼き付けますので、印象に残った映像を思い出して表現できます。こういう習慣が昔からあるので、自分が実際に体験したものと映画のシーンが区別できなかったりすることがあるのですが、自分が体験できることは限られているので、自分の世界を広げることに役立っているのではないかとポジティブに考えています。しかし、小説を読むのは遅いので、途中で挫折することが多いです」と正直にお話ししました。

私にとって電子書籍は困ります。本に書き込みを入れられないからです。上手く視覚に反映される描写には線を入れることもあります。私はデジャ・ブを経験することが多いのですが、理由がわかった気がしました。

塚本教授と私の当日の会話の結論として、真逆の人間と接したことで自分のタイプが明らかになりました。充実した議論に満足して私達は宴会場を後にしました。読者の皆様はどちらのタイプですか。どちらも一長一短ですので、どっちが優れているという議論はありません。自分のタイプがわかることで得をしたような、嬉しいような気がしますませんか？（大家基嗣）

臨床泌尿器科（第65巻 第12号）（通巻782号）
2011年11月20日発行（毎月1回20日発行）

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

定価 2,835 円（本体 2,700 円＋税 5%）

2011 年年間購読料			
冊子のみ	41,360 円	冊子＋電子版	53,800 円
電子版/個人	41,360 円	電子版/共有	47,570 円
増刊号を含む 13 冊，税込，送料小社負担			

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
(担当：登・安部)
販売部直通 (03) 3817-5659・5660

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為（複製、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** <㈱出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(㈱出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。